

忠生中学校だより

# げんとう かぜ 原頭の風

—2025年度 第10号—



2026年2月18日発行

子どもの数は命の数～生徒が主役で  
笑顔いっぱい光り輝く学校～

町田市立忠生中学校

校長 高橋 博幸



Tel 042 (791) 0821

Fax 042 (791) 6514



優しいことばで気持ちを伝えよう！！

校長 高橋 博幸

暦の上で春の始まりを告げる「立春」から早くも2週間経ちました。明日、2月19日（木）は二十四節気の「雨水」です。雪氷が融けて雨が降り始める頃とされています。朝晩はまだまだ冷え込みが厳しいですが、確かに日ごとに春が近づいて来ている感じがします。

さて、今月号は2月9日（月）の全校朝礼でのお話をご紹介します、挨拶とさせていただきます。

寒い日が続きますが、生徒のみなさん、お元気ですか。晴れた日の昼休みの校庭を見ていると、多くの生徒が明るく元気に友達と楽しく遊んでいます。とっても良いことです。太陽の光を浴びるとビタミンDが活性化され、骨や歯が丈夫になります。また、セロトニンという物質が体内で分泌され、感情を整えて、心を安定させる働きがあります。なので、生徒のみなさんは健康のため、昼休みの15分間は校庭に出て太陽の光をたくさん浴びましょう。

さて、今日のテーマは「優しいことばで気持ちを伝えよう！」というお話をします。

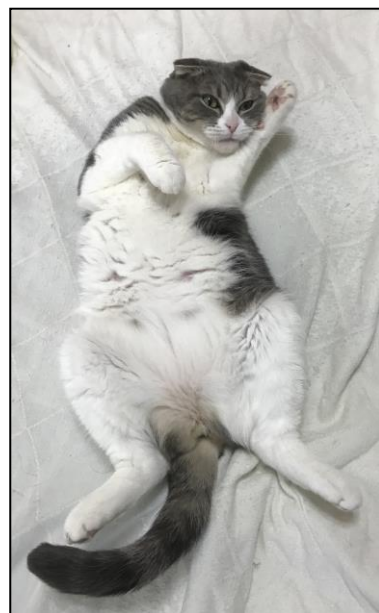
みなさんの中にもペットを飼っている人がきっといると思います。校長先生の家では、昔、猫を飼っていました。名前は「マルちゃん」です。スコティッシュホールドという種類で両耳が折れ曲がり垂れている猫です。顔がマル顔で、目が真ん丸なので、マルちゃんと名付けました。メス猫で、とても大人しく優しい猫です。マルちゃんは猫なので、はじめは人間の言葉が分からないと思っていました。

ところが、飼い主である校長先生や、先生の家族が気分的に落ち込んでいたり、元気がなかったりした時には、必ずそばに来て慰めてくれることに、ある時気付いたのです。

人間の言葉は、はっきり分からないし、喋ることもできませんが、家族みんながマルちゃんに対する優しい気持ちや、温かい気持ちをもって、声かけをしていることは分かっているのだなと思いました。言葉は通じなくても、マルちゃんには温かく優しい言葉かけをしようと、家族全員で決めました。マルちゃんは前にも増して穏やかになり、とても機嫌の良い、お利口な猫になりました。

言葉が通じない猫でさえ、温かく優しい言葉、その言葉の響きを体で感じて理解します。私たちは人間です。私たちは言葉を使って、相手に自分の気持ちを伝えることができます。どうか自分の周りの人に優しい気持ちや、温かい思いやりのある気持ちをもって、それを言葉で伝えてほしいと思っています。そうすると、今よりも友達とのかかわりも良くなって、学校生活がとても楽しいものになってくるはずです。みなさんが、周りの人に対して、優しいことばで気持ちを伝えることを期待しています。

【2月9日（月）全校朝礼校長講話より】



本年度も残すところ約1ヶ月となりました。本校では学習のまとめをしっかり行い、次年度の準備をしていきます。保護者、地域の皆様方には、健康に留意していただき、本校への変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。





## ◎ 鎌倉校外学習を終えて

1月23日（金）に、1年生は鎌倉への校外学習を実施しました。スローガンは、「学ぼう鎌倉！～仲間と楽しむ校外学習～」です。

当日は天候にも恵まれ、生徒たちは鎌倉の美しい自然や歴史ある街並み、文化に触れ、様々なことを肌で感じたことと思います。今回は初めて、自分たちで事前に計画を立て、班別行動を行いました。計画通りにいかないことや予想していなかったこともあったと思いますが、班員と協力しながら課題を乗り越え、無事に帰ってくることができました。また、事前に実施した TGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) での経験が大いに生かされ、時間を守ろうと意識して行動する姿や、公共交通機関、見学地でのマナーを守ろうとする姿勢が多く見られました。周囲に配慮しながら仲間と協力して行動する様子から、中学生としての成長が感じられる校外学習となりました。

今回の鎌倉で仲間と様々な場面を乗り越えた経験を自信として、今後の学校生活や2年後の3年時の修学旅行につなげていってほしいと思います。

最後に、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいております保護者の皆様に心より感謝申し上げます。今後も、様々な体験を通して充実した学びとなるよう指導を続けてまいります。引き続き温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

（文責：鎌倉校外学習担当 廿楽 萌歌）





## ◎ 職場体験学習を終えて

2学年の生徒は1月21日（水）から23日（金）までの3日間で職場体験を行いました。今年は製造、販売、飲食、福祉、教育、公共施設など60の事業所の中から、それぞれ希望アンケートをもとに分かれて、様々な仕事を体験しました。2学期から、職場体験に向けて、「マナー講座」で服装や言葉遣いについて学んだり、電話でアポイントを取ったりなど準備を進めてきました。

先生たちが職場を訪問すると、ほとんどの事業所で「生徒のみなさん、とても頑張っていますよ。」という声を頂き、嬉しくなりました。「働く」という体験をする中で、ラクな仕事や楽しいことばかりでは無かったと思いますが、誰かのため、人のためになることを一生懸命取り組んだ結果、「ありがとう」と感謝されると、やってよかった、と働くことの意義について体験できた生徒が多かったように思います。

また、職場体験を通して、従業員の方が気を付けていることや、誰かのために様々な工夫がされていることなど、普段生活する中では知ることができない貴重な体験をした生徒もいました。これから、事業所へのお礼状の作成を行い、体験した活動についてプレゼン発表を行うことで情報を共有し、学びを深めていくところです。今回の職場体験を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

（文責：職場体験学習担当 八幡 勇司）





## ◎ 令和7年度全国中学生人権作文コンテスト表彰式

1月22日（木）町田支庁舎3階会議室で、「令和7年度全国中学生人権作文コンテスト表彰式」が開催されました。これは2年生が夏休みの宿題で取り組んだもので、本校からはA. Hさん（2-1）が「町田市優秀賞」を受賞しました。1, 867作品の中の上位10作品に選ばれたことは、とても素晴らしいことです。また、東京都大会・多摩西地区表彰で「多摩西人権擁護委員協議会長賞」も受賞しました。町田市の石阪市長と東京都人権擁護委員連合会会長の草薙様から、お褒めの言葉をいただきました。おめでとうございます。



## ◎ 第59回東京都中学生アンサンブルコンテスト ～銀賞を受賞しました！～

1月25日（日）に府中の森芸術劇場ウィーンホールで「第59回東京都中学生アンサンブルコンテスト」が開催されました。本校の吹奏楽部に所属するS. Kさん（2-2）、K. Kさん（2-4）、S. Tさん（2-5）、N. Fさん（2-2）、A. S（2-1）さん、O. Iさん（2-4）、S. Nさん（1-2）の7人が、「管楽七重奏」の部で演奏しました。曲目は「フェアリー・ストーリーズ（福田洋介 作曲）」を演奏しました。練習の成果を十分に発揮し、見事に「銀賞」を受賞することができました。出演した生徒のみなさんは、気持ちをひとつに、心をひとつに、素晴らしい演奏を披露してくれました。顧問の先生方のご指導と、7人のチームワーク、そして、何よりも今までの努力が実りました。演奏が終わった後に、演奏した生徒のみなさん、吹奏楽部の顧問の先生、応援に来た生徒のみなさんで写真を撮りました。みなさん、とっても笑顔が輝いています。出演した生徒のみなさんの一生懸命の頑張りに拍手です。素晴らしい演奏をありがとうございました。





## ◎ 特別支援学級スポーツ交流会 ～9組の生徒がバスケットボールで躍動～

1月29日（木）午前10時から、町田市立総合体育館メインアリーナで特別支援学級スポーツ交流会が開催されました。町田市立中学校の特別支援学級の全生徒が集まりました。

スポーツ交流会の種目は、バスケットボールです。試合が始まるまで、ドリブルやパス、シュート練習をしました。9組のみなさんはリーグに分かれ試合を行いました。Bリーグが4試合、Cリーグが3試合です。試合中、生徒のみなさんは一生懸命にボールを追いかけていました。練習の成果を発揮して、チームで協力してシュートをたくさん決めました。素晴らしいです。諦めずに頑張る姿はとても素敵でした。試合の後にフリーシュートゲームを行いました。自分の得意なシュートで3本挑戦し、すべてシュートを決める子もいました。生徒のみなさんの笑顔があふれる一日になりました。9組の生徒のみなさんの笑顔や躍動している姿は、とても輝いていました。



## ◎ 令和6・7年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校 研究発表会

1月30日（金）に忠生中学校で「令和6・7年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校 研究発表会」を開催しました。東京都内から約200名の先生方が集まりました。

5校時の研究授業では、9組が「和太鼓の響きに込められた誇りと文化」、3年生は「卒業文集最後の2行」、2年生は「SNSによる人権侵害」、1年生は「だれとでも仲良し」の授業を行いました。どの授業も、生徒のみなさんは積極的に取り組んでいて、参観した先生方からお褒めの言葉をたくさんいただきました。

研究授業が終わり生徒下校後に、アリーナで研究発表会を行いました。講師は、東京都教育会副会長で元早稲田大学大学院客員教授の大江近先生です。大江先生のご指導のおかげで、この研究により一層の深みが増しました。また、ご多用の折にもかかわらずご参会くださいました町田市教育委員会や東京都教育委員会の皆様、東京都内の先生方、誠にありがとうございました。人権尊重教育推進校としての研究発表会は終了しましたが、皆様方からいただきましたご指導・ご助言を糧に、忠生中の子どもたちのために「チームただお」でより一層の教育活動の推進を図ってまいります。この研究発表会のためにご支援いただきました保護者・地域の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## ◎ 小中交流会 ～仲良く交流しました～

2月5日（木）10時からアリーナで、小中交流会を行いました。この交流会は、忠生小学校、小山田南小学校の特別支援学級の児童のみなさんと、忠生中学校の9組の生徒のみなさんが一緒に活動する会です。はじめに、忠生小学校の代表の児童が元気に開会のあいさつをしてくれました。次に忠生中学校の校長先生からご挨拶がありました。そして、忠生中学校のみなさんが素晴らしい太鼓の演奏を披露しました。緊張している様子も見られましたが、練習の成果を発揮し、堂々と演奏することができました。生徒のみなさんの迫力あるカッコいい太鼓の演奏に児童のみなさんも感動したようです。次に、9組の3年生が忠生中学校の紹介をしました。とても分かりやすいです。小学生のみなさんは、よく聞いていました。

そして、みんなで楽しいレクリエーションを行いました。みんなの笑顔が輝く楽しい一日になりました。来年度も、このような交流ができることを楽しみにしています。忠生小学校、小山田南小学校の児童のみなさん、ありがとうございました。



## ◎ 部活動等～忠生中学校生、活躍してます～

【敬称略】

### ☆サッカー部 ニューイヤーカップサッカー大会 第3位

R. O (2-1)	▪	R. S (2-1)	▪	T. H (2-1)	▪	H. O (2-2)
S. M (2-3)	▪	T. A (2-4)	▪	S. S (2-4)	▪	S. A (2-5)
Y. K (2-5)	▪	S. Y (2-5)	▪	R. S (2-5)		
S. I (1-1)	▪	S. K (1-1)	▪	F. K (1-1)		
M. T (1-1)	▪	K. F (1-2)	▪	R. M (1-2)		
R. K (1-3)	▪	R. T (1-3)				
F. N (1-3)	▪	T. F (1-3)				
R. O (1-4)	▪	T. K (1-4)				
O. K (1-4)	▪	R. S (1-4)				
Y. T (1-4)	▪	K. U (1-5)				
S. K (1-5)	▪	M. Y (1-5)				
M. I (1-6)	▪	J. K (1-6)				
S. N (1-6)	▪	S. E (1-6)				



### ☆剣道部 第7ブロック如月杯争奪剣道大会 男子団体の部 第3位

H. S (2-2)	▪	R. K (2-2)
E. O (2-2)	▪	T. A (1-2)
S. N (1-5)		

